



特別優秀作品者に贈呈

3月号 規定硬筆特別優秀表彰作品

幼児（6級上）
はらいがきれいでんとくにゆうしゅう
大隈 心遥

ふうせん
おおくまこはるの

小一（5級中）
かたちをととのえ、ていねいにかけている
田上 葵

ててきました。
土から虫が

小二（6級上）
鉛筆づかい、特に平仮名、名前形秀
三原 百永

春の草木が
めを出した。

小三（4級上）
のびやかな線質で字形も整っている優秀作
樽井 麻緒

次の休日には、
友だちと水族館に
行くつもりです。

小四（1級中）
一点一画に注意が行きとどき安定の作
片桐 穂

のき下を見上げ
ると、ツバメが巢
を作っていた。

小五（6級中）
線美しく、鉛筆の使い方・字形も優秀
前田 千晴

桜のさく中で、
卒業生に今までの
お礼を伝えた。

小六（2級上）
一点一画確実な運筆で字形・大小も最優秀
兼安 彩桜

伊豆大島に自生する
ツバキの種からは、良質
の油が取れます。

中一（優級上）
行書をよく理解し全体のバランス良い秀作
曾 維瑠

青丹よく
奈良の都は咲く花の
にほふがごとく
今盛りなり

中二（準秀級中）
字形の安定、空間のとり方、丁寧さ全て優秀
福島 煌介

青丹よく
奈良の都は咲く花の
にほふがごとく
今盛りなり

中三（秀級上）
行書の用筆を修得し漢字仮名が美しく調和
吉田 千紘

青丹よく
奈良の都は咲く花の
にほふがごとく
今盛りなり

楷書と仮名（八段）
大らかに構成力高く、線質・字形も秀逸作
佐高 淳子

紅豆生南国
秋来発幾枝
贈公多採摘
此物最相思 淳子書

高六（八段）
行草と仮名（八段）
伸びやかな線質で字形も整齊温かな優秀作
柳澤美沙代

紅豆生南国
秋来発幾枝
贈公多採摘
此物最相思